

※参加費1500円は当日会場で集めます(会場費・講師派遣費・資料代等)

## 【予習展開による国語科授業づくり】

## 《新刊による 久保の半日講座!》

日時: 2017年9月3日(日) 13:00~16:30 ★受付12:45~

会場: 大分県教育会館 201号室(大分市大字下郡496番地38)



講師 久保 齋(いつき)氏からのメッセージ

(学力研: 先生のための学校 校長)

学校現場から離れて4年がたちました。この間、私は4つの学校で校内授業研究会に参加させて頂き、先生方の授業を見てきました。校内研究会ですから、事前の相談にもり、指導案を読み、授業を参観し、事後研究会では先生方の授業改善のための討論を聞き、私なりのアドバイスをすること百回近く、それぞれの学年の授業は、十五、六回ずつ見てきたこととなります。この貴重な経験から新刊「予習展開による国語科授業づくり」は生まれたのです。

「予習展開で授業を劇的に変える」という思いつきは、もちろん、どの子にもうんとのびてほしい、学力をつけてほしいという思いから生まれた発想ではありますが、もう一つ、教育的力量の差を乗り越えて、どの先生にも一歩前進し、クラスの授業を劇的に変えてほしいという思いから生まれた提案でもあったのです。

予習課題を一日に一教科、子どもたちに出すだけで、明日、あなたの教室では、今日とは打って変わった授業展開が起こるのです。教室に新たな風が吹くのです。

人間は課題を与えられると、ああでもないこうでもないと考えはじめ、友だちとその課題について話をはじめたくなるのです。それが人間というものなのです。予習を与えるとは苦役を与えることではなく、こちよさの元を与えることになるのです。

ぜひ、私の提案を半日じっくり聞いて、国語をウキウキした思いで展開できる教師になってください。

## 【講座①】 13:00~14:45 低学年における予習による授業づくり

- ・1年生から予習を! 「中心課題の予習」を準備する方法についての提案の講演  
だれでも安心してつくれる中心課題の作り方を考えていく
- ・教材解釈の大切さ、教材解釈の仕方を身に着けるため実践的研究を行う

## 【講座②】 15:00~16:30 高学年における予習による授業づくり

- ・中高学年では中心課題の予習に、「一人学びの予習」を付け加えていく。  
それはなぜなのか。どのような方法でそれを実現していくのかを伝授する。
- ・予習による討論づくり、クラスづくりを教材をつかって解説する。

※テキストは下記を使います。小学館教育技術MOOK  
販売もしますがお持ちの方はご用意下さい。

- ◎ 予習展開による国語科授業づくり
- ◎ 「愛すること」を教える授業づくり・学級づくり
- ◎ 「一斉授業で子どもが変わる」
- ◎ 「1ヶ月集中実践で子どもを変える!」
- ◎ 「授業づくりと学級経営の技88!」

## 【問い合わせ&amp;申し込み先】

伊井理恵:097-596-7025(自宅)

FAX送付先:097-568-1054

大分市立森岡小学校(勤務先)

※多数の小学校教員の参加をお願いします!

氏名		勤務校	TEL
住所	(〒 - )		